

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 南薬院

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 08 月 22 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	消防署の協力を得て避難訓練を実施しているが、夜間、職員1人で9人の利用者を、安全に避難場所に誘導し、消防職員が駆けつけるまでの、利用者の見守りや、安全対策の確立を目指す取り組みをしていく。	避難訓練に地域住民の参加をお願いし、スプリンクラーを近々に設置し、避難訓練を夜勤者が、安心できるまで繰り返し実施し、利用者が全員安全に避難できる体制と、職員が、自信をもって避難誘導できる訓練を徹底していく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と質の確保	職員の異動で、新人職員が多いので、介護の心得と、技術の向上、職員のやる気を引き出し、チーム介護を目指した取り組みを実践していく。	職員の外部研修に取り組み、経験や習熟度、やる気に配慮し、経験を積んで、利用者と信頼関係を築き、家族との関係も大切に、何でも話し合える関係を築き、介護技術の向上にも取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。